

2020 年 6 月
No.20-094a(本)※1

「サイロキシン結合グロブリン(TBG)」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、標記項目につきましては、測定試薬の安定供給が困難であり販売中止が予定されていることから、別メーカーが販売する CLEIA 法試薬に変更させていただきますので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。
敬具

記

■対象項目／変更内容

項目 コード	検査項目名	変更内容	新	旧
36 2135	サイロキシン 結合グロブリン (TBG)	検査項目名	サイロキシン 結合グロブリン《CLEIA》	サイロキシン 結合グロブリン
		検査方法	CLEIA	RIA (PEG 法)
		検体量 / 保存方法	血清 0.3 mL / 凍結 [容器番号:01]	同左 / 冷蔵
		基準値	14~31 (μ g/mL)	14.0~29.4 (μ g/mL)
		所要日数	3~7 日	同左
		検査実施料 / 判断料	130 点 [D008 16] / 生化学的検査(Ⅱ)判断料(144 点)	同左
		報告下限	3.5 μ g/mL 未満	5.0 μ g/mL 未満
		報告上限	400 μ g/mL 以上	999,000 μ g/mL 以上
		報告桁数	小数 1 位、有効 2 桁	小数 1 位、有効 3 桁
		検査委託先	株式会社 LSI メディエンス(→1)	同左

※新旧二法の相関につきましては、裏面をご確認下さい。

■変更期日

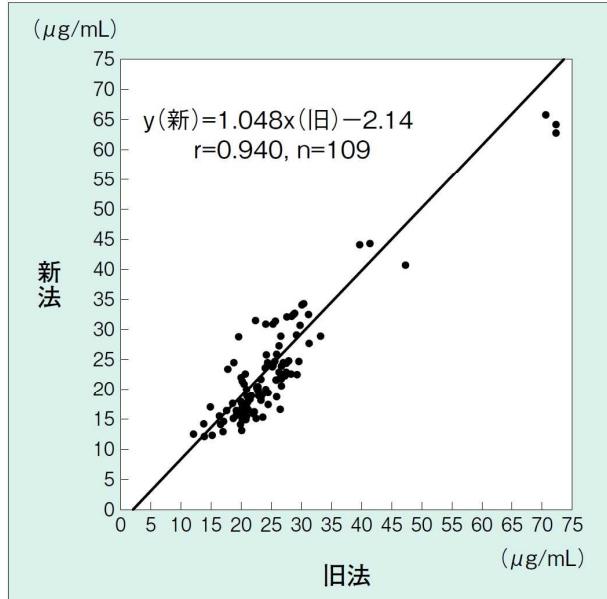
●2020 年 6 月 30 日(火)受付日分より

サイロキシン結合グロブリン(TBG)

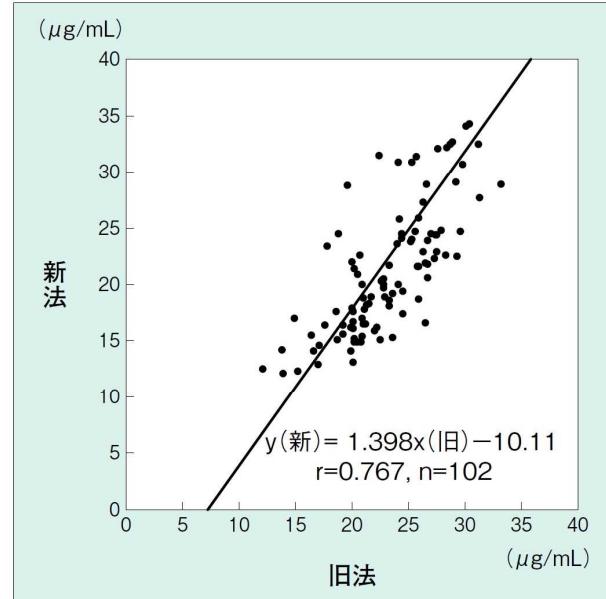
現行の測定試薬の販売中止に伴い、別メーカーが販売する CLEIA 法試薬に変更いたします。
本変更に伴い、基準値を測定試薬の添付文書記載値に変更いたします。

■新旧二法の相関

[全域]



[低値域]



(LSI メディエンス検討データ)